

中国ブロック会第8回伝統工法及び現代工法継承研修会 (左官装飾の復権編)

<開催日>平成25年12月14日(土)

<場 所>広島職業訓練支援センター(ポリテクセンター広島)

<主 催>(一社)日本左官業組合連合会<幹事団体>中国ブロック会広島県左官業組合連合会

(実技編)



各県連1台ずつ体験スペースを用意



荒木講師より材料配合の説明



目地棒の張り付け位置を決めています。



目地棒を張り付けを行います。



早速、石の塗りつけ行っていきます。



すばやく塗っていきます。



新聞紙を用いて水分を吸収します



張り粉塗り作業



洗い出し作業



表面が乾いたら、目地棒を外していきます。



慎重に目地棒を抜きます



荒木講師特注の刷毛で作業



荒木講師の指導の下、受講者が体験



建築士の下田講師も実技研修を体験



荒木講師へ受講者からの質問が集中



荒木講師より工法のポイントを指導



受講者は荒木講師の鑊に興味津々です。



使用器材の展示と説明



受講者より質問がございました



荒木講師より詳しく回答



広島県連丸山会長より修了証の授与



広島県左官業協同組合中本理事長の閉会の辞

